

来年度のレベルアップ研修会では、どんな内容の研修を希望しますか？

ご提供いただいたアンケート結果をテキストマイニングした結果、以下の点が明らかになりました。

- 剣持先生への高い期待: 剣持先生の救急処置に関する講義への期待が非常に高いことがわかります。実践的で分かりやすい内容が好評であり、継続して受講したいという声が多数寄せられています。
- 多様なテーマへの関心: 救急処置以外にも、心の健康、性教育、ICT活用など、幅広いテーマに関心を持っていることがわかります。特に、生徒のメンタルヘルスや性教育に関するニーズが高い傾向が見られます。
- 実技重視: 講義だけでなく、実際に手を動かす実技を取り入れた研修を求める声が多いです。特に、救急処置の実技については、より実践的な内容を求める声が多く見られました。
- 経験者からの学び: 実際に養護教諭として働いたことのある方の経験談や、具体的な事例を学びたいという要望も根強いようです。
- 最新の知識: 脳科学、生成AIなど、最新の知見を取り入れた研修への期待も高まっています。

今後の研修企画への提案

上記の結果を踏まえ、来年度の研修企画は以下の3つの柱で構成することを提案します。

1. 基礎を固める:
 - 剣持先生による救急処置の深掘り: 剣持先生の講義をさらに発展させ、より専門的な内容や、各学校で起こりうる具体的なケーススタディを取り上げます。
 - 保健指導の基礎力向上: 健康教育の基礎知識を深め、実践的な指導方法を習得します。
2. 多様なテーマを深掘り:
 - 心の健康支援: 不登校、自傷行為、いじめなど、生徒の心の問題に対応するための具体的なスキルを習得します。
 - 性教育の充実: 生徒の発達段階に応じた性教育のあり方や、性に関する悩みへの対応方法を学びます。
 - ICT活用: 保健室でのICT活用事例や、最新のツール紹介など、実践的な内容を取り上げます。
 - その他: 栄養指導、肥満予防、学校検診など、皆様からの要望が多かったテーマも取り上げます。
3. 経験を共有し、スキルアップ:
 - 実践事例発表: 各学校での取り組みを発表し、お互いに学び合う機会を設けます。
 - グループワーク: 具体的なケースを題材に、グループで話し合い、解決策を考えます。
 - メンター制度: 経験豊富な養護教諭が、若手養護教諭のメンターとなり、個別の相談や指導を行います。

さらに、以下の点も検討したいと考えています。

- 受講者のニーズに合わせた選択制: 複数のテーマから、自分の興味関心に合わせて受講できるような選択制を導入します。
- オンラインと対面のハイブリッド開催: より多くの方にご参加いただけるよう、オンラインでの受講も可能にします。
- 講師の多様化: 大学教授、医療関係者、保健師など、様々な分野の専門家を招き、多角的な視点から学びます。